2021年8月27日

各　位

会 社 名　ラ サ 商 事 株 式 会 社
代表者名　代表取締役社長　井 村 周 一
（コード番号3023 東証第一部）
問合せ先　常務取締役管理本部長　窪 田 義 広
（TEL：03-3668-8231）

2021年3月期決算短信の開示が期末後50日を超えたことに関するお知らせ

当社は、本日、2021年３月期決算短信の開示を行いましたが、当該開示が決算期末後50日を超えた理由及び今後の決算開示の対応について、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．決算短信の開示が期末後50日を超えた理由について

当社は、2021年４月９日付「不適切な会計処理の可能性に係る社内調査委員会設置に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、当社連結子会社である旭テック株式会社の従業員が不適切な会計処理を行っていた疑い（以下「本件疑義」といいます。）が判明したため、監査等委員、顧問弁護士及び社外公認会計士を委員とする社内調査委員会を立ち上げて調査を開始いたしました。さらに、2021年5月19日付「社内調査委員会の構成の一部変更ならびに調査状況に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、不正事案調査の経験豊富な外部弁護士を３名追加し、本件疑義の事実関係等について徹底した調査を進めてまいりました。

当社内調査委員会による本件および類似事案の調査に時間を要した上、不正の影響により訂正する過年度決算の期間も５か年と長期にわたったことに加え、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、決算作業に通常以上の時間を要しました。さらに、過年度法定監査を実施した監査法人大手門会計事務所が解散し、清算中であるため新たに別の監査法人に過年度監査を委嘱したという極めて特殊な事情があったことから、監査手続きに相当の時間を要しました。そのため、2021年３月期の決算発表が決算期末後50日を超えることとなりました。

２．今後の決算開示の対応について

当社は、今回の決算開示が遅延したことを厳粛に受け止め、当社グループの体制整備及び当社でのチェック・指導体制の整備を進め、今後の決算開示については、期末後 45 日以内に開示できるよう、適切に取り組んでまいります。

株主の皆様、お取引先様、その他すべてのステークホルダーの皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。

以　上